

今様・草加宿

(会報 第12号)

発行者 「今様・草加宿」市民推進会議

発行日 (2012)平成24年11月20日

ホームページ <http://www.imayo-sokasyuku.com/>

《交流草加学委員会》

「草加50のお宝かるたづくり」

・たくさんの応募ありがとうございます

絵札・読み札の応募3,185点



絵・草加せんべい

◎応募の多かった絵札や読み札

- 1位・草加せんべい(510) 2位・綾瀬川の松並木(173)
3位・市民納涼花火大会(72) 4位・そうか公園(68)

- 只今選定中です 10月～12月
- お宝かるた完成 平成25年3月下旬
- 市内小・中学校配布 平成25年4月以降

・絵札・読み札の採用者には、後日、「草加50のお宝かるた」を賞品としてお届け致します。

草加の誇れる「お宝かるた」で

来年度以降は、かるた大会を予定

《文化観光プロジェクト委員会》

おもてなしをキーワードにした新たな観光都市を目指す

今、こんなところから取り組み始めました

・レーダーチャートを用いた文化観光資源の評価

- ① 経済性:お金の流れ、産業の活性化
 - ② 話題性・集客性:マスコミ等への繋がり
 - ③ コミュニティ力:人と人との交流
 - ④ オリジナリティー:草加の独自性
 - ⑤ 文化性・歴史性:草加らしさ、根付き
 - ⑥ 将来性・継続性:継続発展出来る仕組み
- ◎文化観光資源の調査と評価、発信とネットワークづくりは同時進行していきます。



椎の木稲荷の樹齢300年の大木

■ 椎の木稲荷の現状

そうかふるさと歩道「草加宿舟形せんべいコース」の名所の一つになっている「椎の木稲荷」(住吉2丁目)が宅地化の波に押されて存続の危機に追い込まれています。草加開宿にも貢献したと云われる中大川家の田畑の守り神を後世にどう伝えていくか市民レベルで考えていきたいものです。(※当委員会に意見をお寄せ下さい)

《にぎわいもてなし委員会》



神明庵での駄菓子販売

・第10回草加宿場まつり 駄菓子の販売

9月30日(日)10:00～第10回草加宿場まつりが行われました。今年も各種団体の吹奏楽や子供大名行列、忍者の立ち回りなど盛りだくさんの出し物がありました。主催者の発表では6万余人の人出だったそうです。

今回も、神明庵にて駄菓子の販売やもてなしを行いました。準備した品物が飛ぶように売れ早くに完売しました。にぎわいもてなし委員会の委員やボランティアさんのご協力が無事終わることが出来ました。大変にお疲れ様でした。

■もてなしの先進地視察 【めぬま館・おやすみ処を見学】

・11月14日(水)に熊谷市(旧妻沼)の歓喜院聖天堂を会員12名で視察してまいりました。7月に国宝指定されたばかりの寺院建造物です。地元の行政担当者や「あうんの会」の皆様のご案内をいただきました。にぎわいの様子やご案内の様子、行政の取り組みを聞いて参りました。

《広報委員会》

第1弾『草加のまつり』DVD映像が完成

◇「草加の歴史・文化・伝統」を伝える (時間:20分・60分※)



◎ 市内小・中学校へ教材として提供する予定。

・平成23～24年度の2年間で費やして、当会の事務局が企画し、広報委員会が制作に当たり、この度完成しました。次の時代を担う子供達に草加の歴史・文化・伝統を伝えたいという強い願いを込めて作成されました。

草加宿の神明宮・八幡神社、柿木町の八坂神社・女体神社、氷川町の草加神社、吉町の日枝神社、瀬崎町の浅間神社の祭礼を中心にまとめたものです。

◇《150年ぶり、久保田藩が草加宿へ》 本陣跡などを見学！

11月5日(月)、秋田県・久保田藩20万石、「佐竹史探訪の会」33名が新幹線と観光バスを利用して、草加宿を訪ねてまいりました。

かつて久保田藩は、参勤交代で150里(600km)を15日間をかけて江戸へ入りました。大名行列総勢約400名が、この草加宿を宿泊や休憩で利用してくれたことが記録に残っています。秋田県のご一行様がこの草加市を訪ねてきたのは、実に150年ぶりになるのではないのでしょうか。

大川・清水本陣跡、神明庵、神明宮、札場河岸、草加松原を見学して東京のホテルへ戻りました。翌日は、江戸城(皇居)や上屋敷・中屋敷・下屋敷跡の見学をして秋田県へ帰られました。



新規会員募集中

入会申込先 〒340-0014 草加市住吉一丁目11-56

「今様・草加宿」市民推進会議事務局長 佐々木 一男

電話 048-922-2509

FAX 048-922-2690